

目標達成計画

作成日: 平成 23年 3月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災・安全の意識徹底と具体的な対策の策定	火災・地震等の災害に対し、利用者を安全に非難・誘導できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練等を通じ職員の防災意識の向上。 ・利用者の状態に合わせた効率的な避難方法の検討。 ・地元との協力関係の構築。 	6ヶ月
2	23	利用者や家族の思いを反映した生活を送ることが出来る。	利用者・家族が安心して笑顔のある生活を送ることが出来るようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員個々の高齢者・認知症に対する意識の向上を研修等を通じ高めていく。 ・これまで行ってきた、センター方式のシートの活用をより有効的に行う。 ・チームケアの意識の向上。 	12ヶ月
3	52	環境を整える。	利用者が居心地の良い生活空間を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・共用空間については、生活の場に相応しい環境や季節感を感じる工夫する。 ・居室については、利用者個々が落ち着くことのできる空間づくりを行う。 ・清潔の保持。 	12ヶ月
4	2	地域・ボランティア等の利用促進。	ホームの中のみではなく、地域の社会資源を活用し、利用者のQOLを高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・地元保育園や小学生との交流の場を作る。 ・ホームが地域社会資源として活用していただくことのできる、行事や活動の取り組み。 ・地域の中の社会資源を見直し、有効活用を行う。 	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。